

| 学科名 | 学年 | 教科 | 科目 | 単位数 | 教科書 | 主体的に学習に取り組む態度 知識・技能 思考・判断・表現 | |
|-------|------------------------------|--|--|--|---|--|-----------------|
| 普通科 | 1 | 地理歴史 | 地理総合 | 2 | 新地理総合(帝国書院) 新詳高等地図(帝国書院) | | |
| 科目の目標 | | 社会的事象の地理的な見方・考え方を働きかせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。 (1) 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 (2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それを基に議論したりする力を養う。 (3) 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵かん養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようすることの大切さについての自覚などを深める。 | | | | | |
| 月・検査等 | 単元名 | 指導内容 | 評価規準 | 評価方法 | 補助教材 | 指導上の改善点など | |
| 4 | 地球上の位置と時差 地図の役割と種類 | ・地球上の位置と私たちの生活 ・時差と私たちの生活 ・地球儀と地図 ・身の回りの地図 ・統計地図の種類と利用 ・地理情報システム(GIS)の活用 | ・緯度・経度の基本、時差が生活に与える影響について理解している。 ・地図の種類、比較と使い分け、GISについて理解しており、基礎的・基本的な技能を身に付けています。 ・地図の種類、GISについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 | ・緯度・経度の基本、時差が生活に与える影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・地図の種類、GISについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 | 生徒観察 自作プリント 生徒観察 自作プリント | 新編フォトグラフィア地理図説(とうほう) 新地理総合ノート(帝国書院) | ◎ ◎ ○ ○ |
| 5 | 現代世界の国家と領域 グローバル化する世界 | ・現代世界の国家 ・日本の位置や領域 ・国家間の結び付き ・貿易によって結び付く世界 ・さまざまな交通網の発達 ・世界を結ぶ通信網の発達 ・観光のグローバル化 | ・国境、領域、国家の主権、日本の領土問題について理解している。 ・貿易や交通、通信、観光などグローバル化する国家間の結び付きについて理解している | ・国境、領域、国家の主権、日本の領土問題について、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・貿易や交通、通信、観光などグローバル化する国家間の結び付きについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 | 生徒観察 自作プリント 生徒観察 自作プリント | | ◎ ◎ ○ ○ |
| 中間検査 | 生活文化の多様性と国際理解 世界の地形と人々の生活 | ・生活文化の多様性 ・世界の地形と人々の生活 | ・生活文化を考察する方法、国際理解の重要性について理解している。 ・人々の生活が様々な地形の特徴から影響を受け、変容していることについて理解している。 | ・生活文化を考察する方法、国際理解の重要性について、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・人々の生活が様々な地形の特徴から影響を受け、変容していることについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 | 生徒観察 自作プリント 生徒観察 自作プリント | | ○ ○ ○ ○ |
| 6 | 世界の気候と人々の生活 | ・安定地帯と人々の生活 ・河川がつくる地形と人々の生活 ・海岸の地形と人々の生活 ・氷河地形・乾燥地形・カルスト地形と人々の生活 ・気温・降水と人々の生活 ・大気循環と人々の生活 | ・人々の生活が様々な気候の特徴から影響を受け、変容していることについて理解している。 | ・人々の生活が様々な気候の特徴から影響を受け、変容していることについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 | 生徒観察 自作プリント | | ◎ ○ ○ |
| 期末検査 | 7 | ・世界の植生と気候区分 | | | | | |
| 8 | 世界の言語・宗教と人々の生活 | ・世界の言語と人々の生活文化 ・世界の宗教と人々の生活文化 | ・世界の言語・宗教と生活への影響、生活の関わりについて理解している。 | ・世界の言語・宗教と生活への影響、生活の関わりについて多面的・多角的に考察し、表現している。 | 生徒観察 自作プリント | | ○ ○ ○ |
| 課題予 | | | | | | | |
| 9 | 世界の産業と人々の生活 | ・人々の生活を支える農業の発展 ・人々の生活を支える工業の発展 | ・工業や農業の発達と生活の変化、地域差について理解している。 | ・工業や農業の発達と生活の変化、地域差について、多面的・多角的に考察し、表現している。 | 生徒観察 自作プリント | | ◎ ○ ○ |
| 10 | 地球環境問題 | ・多様な地球環境問題 ・熱帯林の破壊への対策 ・地球温暖化への対策 | ・地球環境問題の種類、地球環境問題の背景について理解している。 | ・地球環境問題の種類、地球環境問題の背景について、多面的・多角的に考察し、表現している。 | 生徒観察 自作プリント | | ○ ○ ○ |
| 中間検査 | 資源・エネルギー問題 人口問題 食料問題 | ・世界のエネルギー・鉱産資源 ・エネルギー利用の現状と課題 ・地域で異なるエネルギー問題への取り組み ・世界の人口 ・発展途上国と先進国の人口問題 ・地域で異なる人口問題への取り組み ・飢餓と飢餓 ・地域で異なる食料問題への取り組み | ・エネルギーと資源の特徴や分布、利用の変化や現状・課題について理解している。 ・世界の人口の特徴や人口問題、地域ごとの取り組みについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・発展途上国との飢餓の問題、先進国に偏る食料の問題について理解している。 | ・エネルギーと資源の特徴や分布、利用の変化や現状・課題について、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・世界の人口の特徴や人口問題、地域ごとの取り組みについて、よりよい社会の実現を視野にそこでもらわれる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ・発展途上国との飢餓の問題、先進国に偏る食料の問題について、よりよい社会の実現を視野にそこでもらわれる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 | 生徒観察 自作プリント 生徒観察 自作プリント | | ○ ○ ○ ○ ○ |
| 期末検査 | 12 | 都市・居住問題 日本の自然環境 | ・世界の都市の発展 ・発展途上国と先進国都市・居住問題 ・地域で異なる都市・居住問題への取り組み ・日本の地形 ・日本の気候 | ・世界の都市の発達や機能、発展途上国および先進国都市・居住問題について理解している。 ・日本の地形と気候についてその種類や特徴について理解している。 | 生徒観察 自作プリント 生徒観察 自作プリント | | ○ ○ ○ ○ ○ |
| 1 | 地震・津波と防災 火山災害と防災 | ・地震・津波による災害 ・地震・津波の被災地の取り組み ・火山の恵みと災害 ・火山と共生する地域の取り組み | ・地震の種類と特徴、被害、被災地での取り組みについて理解しており、地理的技能を身に付けています。 ・火山の分布や火山災害の特徴について理解しており、地理的技能を身に付けています。 | ・地震の種類と特徴、被害、被災地での取り組みについて多面的・多角的に考察し表現している。 ・火山の分布や火山災害の特徴について、多面的・多角的に考察し表現している。 | 生徒観察 自作プリント 生徒観察 自作プリント | | ○ ○ ○ ○ ○ |
| 2 | 気象災害と防災 自然災害への備え | ・さまざまな気象災害 ・気象災害への取り組み ・減災の取り組み ・被災地への支援 | ・地域で異なる気象災害の特徴や変化と取り組みについて理解しており、地理的技能を身に付けています。 ・災害の被害を軽減するための取り組み、防災情報の活用、巨大地震への備え、復旧・復興の取り組みについて理解しており、地理的技能を身に付けています。 | ・地域で異なる気象災害の特徴や変化と取り組みについて、多面的・多角的に考察し表現している。 ・災害の被害を軽減するための取り組み、防災情報の活用、巨大地震への備え、復旧・復興の取り組みについて、多面的・多角的に考察し表現している。 | 生徒観察 自作プリント レポート | | ○ ○ ○ ○ ○ |
| 学年末検査 | 3 | 生活圏の調査と地域の展望 | ・地理的な課題と地域調査 ・現地調査の準備 ・現地調査の実施 ・調査の分析と発表 | ・生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解している。 | ・生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 | レポート | ○ ○ ○ ○ ○ |